

会議名称	中国本部 第14-03回 役員会		
開催日時	2014年10月11日(土) 13:00～15:30	議事録	2014年10月11日
開催場所	日本技術士会中国本部会議室	作成	作成者；長原 基司
出席者	大田、伊藤、寄高、住居、乗安、山下、岡本、外山、長原、岡村、亀田、高木、桜井、阿賀、島田 (役員総数23名、出席15名、委任状8名、合計23名で役員会は成立) オブザーバー：近藤、金高、古川、大江、行正、今田、植田、勝田		
配布資料	【役員会】 資料1.1 第14-02回役員会議事録(案) 資料2.1 第3回理事会報告(9月11日) 資料2.2 第2回地域本部長会議報告(7月30日) 資料2.3 第12～13回総務委員会報告(7月29日、9月24日) 資料3.1 平成26年度上下水道部会幹事名簿(案) 資料4.1 平成26年度事業委員会名簿(案) 資料5.1 中国本部CPD行事開催要領細目(案) 資料5.2 中国本部会議室利用要領細目(案) 資料5.3 自家用車使用による交通費精算要領細目(案) 資料6.1 広島県技術士センター解散に伴う入会案内及び会誌購読案内 資料7.1 役員候補者選出選挙管理委員会委員の委嘱について 資料8.1 平成26年度中国本部事業の開催実績・予定 資料8.2 地域産学官と技術士との合同セミナー(広島) 資料8.3 鳥取例会 資料8.4 第44回日韓技術士国際会議(松山) 資料8.5 第41回技術士全国大会(福岡) 資料8.6 第20回西日本技術士研究・業績発表年次大会(堺) 資料8.7 中国本部会員の論文発表一覧 資料9.1 広島土砂災害に伴う現地防災会議活動報告 資料9.2 安芸太田町科学アカデミーの報告 資料9.3 ものづくり教室の報告 資料9.4 中国新聞ちゅーびーまつりの報告 資料9.5 呉高専びっくりワクワクサイエンスショーへの参加 資料9.6 第1回青老交流会 資料10.1 会員拡大策・退会抑制策に関するアンケート調査票 資料番号なし：島根大学技術士制度説明会報告		
議 事	【役員会】 1. 第14-02回役員会議事録 ・了承 2. 理事会・地域本部長会・総務委員会報告 (1) 理事会報告(近藤理事) ・役員候補者選出選挙規則等の変更について、選挙時期を2～3月を2～4月に変更。(期末の多忙時期を避けるため) (この報告に伴い議題7をここで先行審議) 同選挙管理委員の委嘱について中国本部委員として佐藤 恵一氏(機械部会副部会長)に委嘱することを審議し承認された。 ・フェロー制度の導入について理事会で承認された。 ・会員の入会等について入会、退会が同程度でありほとんど変化なし。 ・防災会議(平成26年広島土砂災害)の設置が承認された。 ・大学技術士会との協力協定の締結について順次覚書を締結してゆくことが総務委員会から報告された。 ・修習ガイドブックの改訂作業状況の報告があった。		

	<p>(2) 地域本部長会議報告（大田本部長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ CPD 講演会の Pe-CPD 収録について統括本部で積極的に進める旨報告。中国本部では産学官の講演の収録を試みたが 1 件しか収録できなかった。また、提供されている収録ソフトが古く現在使用しているパソコンにインストールできない。 ・ 近畿本部から提案のあった Web 中継の資料のみの提供ルールについて、中国本部でも個別に対応すべきとの意見が多かった。特に、今回の見学会において資料のみの要請があったことか紹介されたが基本的には困難との回答である。 ・ 中国本部提案の 2 次中継のルール化と改善に関しては、現在の Web 中継システムに代わるシステムの導入が必要との結論に達したことが紹介されたが経費の関係から導入に時間がかかるためと当面は主催者との個別調整で対応して欲しい旨が報告された。 <p>(3) 総務委員会報告（大田本部長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北九州支部の名称使用に関する意見として中国本部では選挙で選ばれた役員で運用していない場合は「支部」の名称を使用すべきでないとの意見であることが報告された。 ・ 地域組織の設置運営に関し、規則の制定が地域本部役員会となっているのに総務委員会承認の文言があることはおかしい旨を提示し、他本部からも賛同を得たことが報告された。 <p>3. 中国本部部会の設立について（大田本部長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上下水道部会の設立が提案され、承認された。 <p>4. 中国本部委員会の強化について（岡本事業委員長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Web 中継強化のため、委員の増員が提案され、承認された。 <p>5. 中国本部の個別規則の見直し（大田本部長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 統括本部からの指摘があり、従来の各要領について要領と細目の 2 本立てとする旨報告。今月末の総務委員会で承認される見通し。 ・ CPD 行事開催要領細目にて、次年度事業計画の事務局提出時期を 11 月上旬とすることが提案された。これは、次年度の予算策定を 12 月の役員会に間に合わせるための措置である。 ・ 自家用車使用による交通費精算の細目(案)が提示され承認された。ただし、支払い条件が不明確な面があり、役員会の交通費支給等も含め、今後、手引き等の見直しが必要。 <p>6. 県支部設立の状況について（寄高副本部長、住居副本部長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 寄高副本部長より広島県技術士センターが正式に解散した旨報告があった。なお、非会員(解散時 263 名)に対して入会ならびに会誌購読勧誘のパンフレットを送付することが確認された。 ・ 住居副本部長より山口県支部設立の検討状況の報告があった。 <p>7. 中国本部選挙管理委員会委員の推薦（大田本部長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2(1)で承認されたことを確認。
--	--

(続く)

8. 平成 26 年度中国本部事業の開催報告と予定
 - ・ 開催実績・予定について（岡本事業委員長）
2 月の防災講演会、電気情報部会、3 月の開業セミナーの開催日をできるだけ早く決めることが指示された。
 - ・ 産学官セミナーの報告（大田本部長）
 - ・ 鳥取例会の準備状況報告（桜井幹事）
 - ・ 日韓技術士会議、全国大会、西日本技術士研究・業績発表年次大会での中国本部からの論文発表者が紹介された。（大田本部長）
 9. 中国本部委員会・部会等報告
 - ・ 防災委員会（古川委員長）
広島土砂災害に伴う現地防災会議活動報告がなされた。
 - ・ 理科教育研究会（大田本部長）
安芸太田町科学アカデミー実施報告書を元に報告。
 - ・ 青年技術士交流会（金高委員長）
ものづくり教室、中国新聞ちゅーぴーまつりの資料を元に報告。
 - ・ 呉高専でのびっくり・ワクワク・サイエンスショーについては、中止となったことを報告。
 - ・ 第 1 回青老交流会について金高青年技術士交流委員会委員長が企画に至った経緯を紹介。
この交流会に理科教育研究会も参加することとし、交流会前にミーティングを行うことが確認された。
 10. 会員拡大策・退会抑制策に関するアンケート
 - ・ 統括本部よりの前記アンケートを口頭で実施した。
 11. その他
 - ・ 特になし
- 【技術士試験制度普及・啓発会議】**
1. 平成 26 年度技術士第一次試験の実施について
 - ・ 監督員体制の紹介。
 2. 大学・高専への試験制度説明会等の開催
 - ・ 10 月 1 日に島根大学の総合理工学部 1 年生の後期ガイダンス時に技術士制度の説明を実施したことを報告。（長原）
 - ・ 9 月 26 日の情報工学部会の Web 中継を津山高専に二次中継し好評であり技術士制度の理解につながったことが報告された。（阿賀氏）

以上